

Ⅰ 経営方針

1 学校経営の基調

諸法に基づき、県・地区・町教育行政を踏まえ、**創立149周年**のよき校風・伝統を受け継ぎ、21世紀の担い手にふさわしい生きる力・自律・自立を育む平尾小の教育を推進する。

2 学校経営の方針

公教育の理念に立って、教師としての使命感と専門職としての自覚にもち、知・徳・体の調和のとれた生きる力・自立を子供に育むとともに、人権意識を高め、一人一人の個性や可能性を伸ばし、主体的に夢の実現と自立に向かう生き方を身に付けた子供を育成する。

- (1) 学習指導要領に対応した教育課程を編成し、その完全実施と改善に努め、自ら考え、心豊かにたくましく生きる力を育み、生涯学習の基盤作りをめざす。
- (2) 自律・自立に向けて「**元気いっぱい 明るい笑顔 礼儀正しい平尾小**」を合い言葉に一步前進し、目標をもち、何事にも積極的に挑戦する指導を進め、よさを伸ばし、確かな学力の向上や自ら学び主体的に行動する態度の育成を図る。
- (3) 教育課題解決に向けて全職員の共通理解と協働態勢を基盤として、業務改善の視点も生かしたカリキュラム・マネジメントの確立や校務分掌の機能化を図り、教育目標の具現化をめざす。
- (4) **土曜授業においては年3回程度までとし、保護者、地域、関係団体との連携を強め、土曜日に実施することの利点を生かすなど、社会全体での教育力の向上にも努める。**
- (5) 挨拶や教育環境の整備・美化に努め、礼儀正しく、整然とした潤いのある学校づくりを進める。
- (6) 家庭・地域社会との連携を図り、地域に開かれた特色ある学校づくりを進める。
- (7) 教職員評価制度（業績評価・能力評価）に基づき、教職員の資質能力の向上を図る。
- (8) 学校評価を実施し、結果の説明や公表を行い、信頼され、開かれた学校づくりを進める。

3 学校教育目標

共に学び 共に高め合い 共に伸びる 平尾っ子の育成
《校訓》 かしこく やさしく たくましく

4 具体的な目標

- (1) めざす子供像

かしこく

 - 自分に合う学び方を見つけて、よりよい生活のために学びを生かす子供

やさしく

 - 夢をもち、様々な体験や交流、多様な考え方を通して学ぶ子供

たくましく

 - しなやかな心と体をもち、失敗を次に生かすことのできる子供
- (2) めざす学校像

一人一人が輝く学校＝平尾小はみんなでつくる

 - 学ぶ喜びと居場所のある楽しい学校
 - 美しく整備された明るい学校
 - 子供一人一人の個性や特性を生かし伸ばす学校
 - 自分（あなた）らしく心地よく過ごせる学校
 - 家庭・地域から信頼される学校
- (3) めざす教職員像

子供と共に成長する教職員

 - 日々の研鑽に努め、授業で勝負する指導力のある教職員
 - 子供や保護者に寄り添い、子供一人一人の個性や特性（よさ）を生かし伸ばす教職員
 - 全校的立場に立ち、職責感や使命感に徹する教職員
 - 率先垂範・師弟同行で子供と共に実践する教職員
 - 児童、保護者、地域との信頼関係の構築に努める教職員

5 教育課題（重点課題） ～全教育活動における特別支援教育、道德教育、人権教育の推進と充実を基盤に～

- (1) 確かな学力の定着
(教科・領域等横断的教育活動の展開、主体的・対話的で深い学びや学習者主体の授業づくり、個に応じた家庭学習の習慣化)
- (2) 夢をもち、体験・感動する豊かな心の育成 (基本的な生活習慣の育成、社会性や自治能力の向上、読書活動の充実)
- (3) たくましい心と体の育成 (保健指導の推進、体力づくり、失敗を生かす)
- (4) 特色ある教育活動の推進 (ふるさと教育の充実、夢へ向かう自律・自立への取組)

6 学校・家庭・地域の連携、関係機関との協働体制の確立

- (1) 地域に根ざし、地域に開かれた教育活動を推進するため、学校・家庭・地域・関係機関との連携協働体制の確立に努める。
- (2) 教育の原点である家庭の役割について再認識し、PTA活動や家庭教育学級の充実に努める。(「食育」「一家庭一家訓」「我が家の教育の日」の設定)
- (3) 基本的な生活習慣に対する関心を高め、学校・家庭・地域・関係機関との連携・協力体制のもとに、心身の健康づくりに努める。
- (4) 子供の安全確保のために、危機意識をもち、学校・家庭・地域・関係機関との連携強化に努める。

1 学校経営グランドデザイン

学校教育目標

共に学び

共に高め合い

共に伸びる

平尾っ子の育成

キーワード「自律・自立」

元気いっぱい 明るい笑顔
礼儀正しい平尾小

一校一改善

「あいさつ・返事・言葉」

【めざす学校像】

- 一人一人の子供が輝く学校
「平尾小はみんなでつくる」
- 1 学ぶ喜びと居場所のある楽しい学校
- 2 美しく整備された明るい学校
- 3 子供一人一人の個性や特性を生かし伸ばす学校
- 4 自分（あなた）らしく心地よく過ごせる学校
(ルール、学校生活のUD化)
- 5 家庭・地域から信頼される学校

【めざす子供像】

- 1 かしく
自分に合う学び方を見つけて、よりよい生活のために学びを生かす子供
- 2 やさしく
夢をもち、様々な体験や交流、多様な考え方を通して学ぶ子供
- 3 たくましく
しなやかな心と体をもち、失敗や経験を次に生かすことのできる子供

【めざす教職員像】

- 子供と共に成長する教師
- 1 日々の研鑽に努め、授業で勝負！
- 2 子供や保護者に寄り添い、児童一人一人の個性や特性（よさ）を生かし伸ばす！
- 3 全校的立場で職責感や使命感に徹する！
- 4 率先垂範・師弟同行で子供と共に実践！
- 5 児童、保護者、地域との信頼関係の構築に努める！

「夢へ向かう自律・自立」への確かな教育実践

教育目標具現化のための学級経営の充実

教育課題1

1 確かな学力の定着 重点課題

- 主体的・対話的に学ぶ合う授業や学習者主体の授業等の改善、家庭学習の習慣化
- 〈一事徹底項目〉
- 【思考力・判断力・表現力を育む場の設定】
- 【1日15分間音読や読書】

- (1) アウトプットを意識した学び合いの場
- (2) 地域人材やゲストティーチャーの活用
- (3) 効果的なICT活用、目的に応じた学習形態の工夫
- (4) 家庭と連携した学習習慣の定着

教育課題2

2 夢をもち感動する豊かな心の育成 重点課題

- 基本的な生活習慣の育成、読書活動の充実
- 〈一事徹底項目〉
- 【笑顔で挨拶・元気な返事】
- 【音読・読書の日常化】

- (1) メディアとのつきあい方探求～家庭との連携～
- (2) 読書の幅を広げる活動の充実
- (3) 自他を大切にする人権同和教育、特別支援教育、道徳教育の充実
- (4) 体験活動の充実
- (5) ゲストティーチャーの招聘

教育課題3

3 たくましい心と体の育成 重点課題

- 保健指導の推進、体力づくり(歩行の推進)
- 〈一事徹底項目〉
- 【歯と口の健康づくり】
- 【一校一運動；縄跳び運動】

- (1) 保健指導及び給食指導の推進
☆う歯治療率の向上
- (2) 教科体育の充実と継続的な体力・気力づくり
- (3) 安全指導の徹底
- (4) 汗と美しい環境を喜ぶ心の育成
- (5) 社会性やコミュニケーション能力の育成

教育課題4

4 特色ある教育活動の推進 重点課題

- ふるさと教育の充実、自律・自立に向けた取組の推進
- 〈一事徹底項目〉
- 【郷土人材の活用】
- 【新聞投稿・俳句作り】

- (1) キャリア教育の充実
- (2) キャリアパスポートの活用
- (3) 家庭、地域と協働した教育活動の推進
- (4) 様々な体験活動や交流の充実
- (5) 全校(学級)SSTの活性化
- (6) 平尾教育研究会、学校運営協議会との連携

特別支援教育、道徳教育、人権同和教育の推進と充実

III 努力点と具体策

	努力点	具体的な方策
学校経営	(1) 学校経営 特別支援教育，道德教育，人権教育の推進や充実と，その視点を生かした全教育活動の展開	ア 学校の教育課題（確かな学力の向上等）の的確な把握・解決 ○ 日々の実践に生かす学校評価の実施，結果の分析，解決策の着実な実践，公表～P D C Aサイクルの確立～ イ 教育課程実施と評価・改善 ○ 学習指導要領完全実施，各教科・領域の評価の在り方 ○ 学校，児童，保護者，地域一体の学校評価の工夫改善 ウ 校務分掌の機能化 ○ 主任，係との連携強化及び協働態勢の確立 ○ 校務支援システム等による事務の簡素化 エ 学級経営の充実 ○ 学校教育目標の具現化を目指した学級経営と計画的実践 ○ 社会性やコミュニケーション能力の向上 ○ 個々のよさを引き出し伸ばす環境づくり ○ 学習環境の整備と充実～学校生活のU D化～ ○ 家庭との連携の日常化 オ 生きる力を育むための一校一改善の取組 ○ 1日15分読書と音読 ○ 人権意識の向上「肯定的な言葉かけ」 カ 特色ある学校づくり ○ 俳句タイム，新聞投稿，読書指導と音読発表，I C T活用 ○ ふるさと教育の推進（素材・人材の活用） キ 教職員としてモラルを高める服務研修の推進 ○ 服務規律の厳正確保（年間計画作成，事例研修等） ○ 服務ファイルの積極的な活用
確かな学力の定着	(1) 学業指導の徹底 ○ 「きく」（聞・聴・訊）態度・力の定着 (2) 主体的・対話的に学び合う授業や学習者主体の授業等の改善 数値目標 ○ かごしま学力 web システム実施率100% ○ NRT（アンダー0をめざして） ○ 鹿児島学力・学習状況調査平均通過率県以上（+1） ○ 全国学力・学習状況調査国・算・理全国平均正答率以上（+1） ○ 教科の単元テスト平均80点以上 (3) 主体的な学習習慣の定着 数値目標 ○ 家庭学習（低40分以上中50分以上高60分以上） (4) 授業改善	ア 学習のきまりの徹底 ○ 6年間共通して実践する学習のきまりの明確化と実践 イ 学ぶことの楽しさや達成感をもたせる工夫 ○ チャイムで始まりチャイムで終わる授業 ○ 基礎・基本の定着と個に応じた指導の充実（I C T活用等） ○ 個に応じた，個に届く称賛と励まし ア 北薩の授業づくり3ポイントの推進（①目標の明確化②子どもが選ぶ・決める学び③振り返りの充実） ○ 板書の構造化，学習の過程の可視化 イ 各教科等の学び合いの場における言語活動の充実を図る指導過程の工夫・実践～アウトプットを意識して～ ウ 目的を明確にしたペア，グループ活動等の学習形態の工夫 エ 「学びの羅針盤」の積極的な活用 オ web システム等の良問の活用 カ 諸学力検査等の分析で課題の明確化と指導の充実 ○ 習熟度別指導の工夫，個人カルテの活用（NRT，鹿児島学力・学習状況調査，全国学力学習状況調査） ○ 過去問題と解説書の活用 ○ 学力向上対策問題・資料やサイトの活用 キ 「読み・書き・計算」及び表現力の向上 ○ 算数の活用力問題への挑戦，音読発表 ○ 各種コンクールや新聞投稿への挑戦 キ 体験的学習や問題解決的な学習の推進，操作活動の充実，ICTの効果的な活用，オンライン学習の推進 ク S C，S S W，外部講師や機関等との連携 ア 学習意欲を高め，学習内容を定着させる家庭学習の充実 ○ 適切な宅学習課題と見届け，家庭学習の手引きの活用 ○ 家庭学習協調週間の取組の充実 ○ 小中連携の充実 ア 校内研修計画の策定と全職員の共通理解とテーマ及び個人研修の推進 ○ 全国学力・学習状況調査及び鹿児島学習定着度調査，各種検査等の結果分析と活用 ○ 授業を通じた実践研究の推進と外部講師の招聘，校外研修への積極的な参加

		イ 指導力の向上等を目指す研修の推進 ○ 研究授業，相互授業参観，授業研究の工夫 ○ 各種研修会や公開等への積極的な参加 ○ 地区教育論文への積極的な応募
夢をもちたい	(1) 基本的な生活習慣の定着 <u>数値目標</u> ○ 先手挨拶できる子供 90%	ア 年間生活指導の重点目標設定，礼儀正しい生活の習慣化と見届け，語先後礼 イ 基本的な学習のルールやしつけの徹底（「聞く」態度や力の向上，発表話形，話し合い） ウ 生徒指導月例点検を基に指導の徹底 ○ 月曜日の会議・研修前 の生徒指導連絡会で共通理解・実践 エ 物や植物を大事にする指導の充実 オ 家庭との連携「早寝・早起き・朝ご飯，歩いて登校(歩育)」 ○ PTAと連携したメディアに関する各家庭のルールの設定 カ みんなで育てる北薩っ子5つの実践との連動 ① 心をこめて，元気よくあいさつ ② はきもののかかとそろえ ③ 進んで手伝い ④ 進んで体力づくり ⑤ 早寝・早起き・朝ごはん
感動する豊かな心	(2) 思いやりの心の育成 <u>数値目標</u> ○ 「考え，議論する道徳」の実施(100%) ○ 肯定的な言葉かけ(90%)	ア 「考え・議論する道徳」の場の設定 ○ 全教育活動での道徳教育及び道徳指導の取組 ○ 道徳の年間指導計画の推進 イ 飼育栽培等による生命の尊さや思いやりの心の育成 ○ 種まき，苗の移植，除草等の作業，小動物の世話等 ○ 教児一体となった縦割りによる清掃指導の徹底 ウ 福祉教育とボランティア活動等感動体験の推進 ○ 高学年によるボランティア活動(挨拶・清掃)の継続 ○ 保育園，や高齢者，地域の施設等との交流 エ 個性を大切にする教育活動の推進「自分の中の一番」の取組 ○ 自己指導能力や自治の力の向上 ○ 「長島の子」の表彰
かなな心育	(3) 自他を大切にする人権同和教育と生命尊重教育等の充実 <u>数値目標</u> ○ 人権同和教育に関する研修年3回以上 100% 自分を大切にし，自分を好きになる子供 <u>数値目標</u> ○ 不登校0 ○ いじめの傍観者を減らす 100% 「安心・安全な居場所づくり」	ア 全教育活動で生命尊重の教育の推進 イ 「命の教育」の取組充実 ウ 自他のよさを知り，認め合う学級づくりの推進 ○ 人権同和教育の視点に立った授業の実践 ○ 人権週間県取組の充実，人権同和教育資料の活用 エ 一人一人の「よさ」を認め合う場づくりの工夫 ○ その子に合った褒める教育の推進 ○ 意見発表の場の設定，諸コンクール等への積極的な応募 オ 自分の行動を律する自己指導力の向上 カ 特別活動を通じた異学年，同学年活動による望ましい人間関係の育成(成就感，所属感のある学級づくり)教児同行 ○ 学級活動，運動会，遠足等 キ 全職員による生徒指導態勢の確立と実践 ○ 心の教育推進委員会の機能化【 月曜日の会議・研修前 】 ○ いじめ，不登校，体罰等の毎月の調査の実施 ○ 教育相談の充実(定期相談と児童への随時相談の実施) ク 該当児童等に関する実態把握と継続指導 ○ 町家庭教育相談員との連携
成	(4) 読書活動の充実 <u>数値目標</u> (地区読書量目標) ○ 年間目標全員達成100% 低ー130冊以上中ー120冊以上高ー100冊以上	ア 図書室利用指導の徹底や読書活動の推進 ○ 読書意欲の喚起(個人目標冊数の設定) イ 多読や朝の読書の充実と読書の質の向上 ウ 教児共に浸る校内読書旬間の充実(6月，11月，2月) エ 読書環境整備と図書の計画的購入
	(5) 特別支援教育の推進	ア 校内支援委員会の充実と機能化 イ 子供一人一人のつまづきや困り感の把握とチーム支援 ウ 個別の指導計画，教育支援計画，移行支援シートの作成と指導の充実 エ 特性を見立てた個別指導の充実 オ 特別支援教育の正しい理解と専門的な研修，理解啓発

		カ 専門的研修（各種研修会への参加，校内研修）
たくましくま しい心と 体の育 成	(1) 保健指導及び給食指導の推進 数値目標 ○ 歯と口の健康推進 むし歯治療率 85% 以上 ○ 朝食摂取率 100%	ア 保健指導の充実 ○ 歯と口の健康づくり（フッ化洗口等）と疾病治療の推進 ○ 心の健康等の日常観察と役割分担による指導 ○ メディアとの前向きなつきあい方に関する啓発（学校保健委員会との連携） イ 性に関する指導，薬物乱用防止，がん教育の推進 ○ 指導の充実と評価と指導計画の改善 ウ 楽しい給食と食育指導の実践と評価
	(2) 教科体育の充実と継続的な 気力・体力づくりの実施 数値目標 ○ 全学年県ベスト 10 以内	ア 運動の楽しさを味わう学習指導法の工夫と改善 ○ 分かる・できる体育，補強運動の充実 ○ 運動量を確保した体育指導 イ 体力・運動能力調査の結果分析とその活用 ウ 一校一運動の推進（なわ跳び） エ チャレンジかごしまへの挑戦（短縄・長縄エイトマン）
	(3) 安全指導の徹底 「自分の命は自分で守る」	ア 危険予知能力及び危険回避能力の育成 ○ 防火防災教育の充実と避難訓練の実施，改善 ○ 土砂災害に関する避難確保（実践的な避難訓練） ○ 安全な通学路確保と交通事故防止（危険箇所マップの見直し） ○ 安全管理の徹底（確実な安全点検と対応，児童と共に行う安全点検の実施） ○ 関係機関との連携
	(4) 汗と美しい環境を喜ぶ心の 育成	ア 一人一鉢運動の展開 イ 校舎内外の緑化推進（グリーンタイム） ウ 清掃作業の指導の充実徹底 ○ そうじの仕方（科学的に，みんなのために） ○ ボランティア活動を自ら行う児童の育成，充実 エ 教室や校内の効果的な設営と掲示教育の充実
	(5) キャリア教育の推進 ゲストティーチャー活用 年 5 回以上	ア 夢の実現に向けての挑戦で，キャリア教育の充実 ○ 将来の夢や目標達成，豊かな生活のためのコミュニケーション能力の育成 ○ 生活科・社会科・総合的な学習の時間における見学等やゲストティーチャーの招聘
特色あ る教育 活動の 推進	(1) ふるさと教育の充実 平尾小が大好き， 平尾が大好き， 長島が大好き	ア 郷土のよさや素材・人材の発掘と活用 イ 郷土教育の資料の収集・整備と活用 ウ 郷土の行事への参加と郷土愛の育成 エ 異文化とのふれあいの場の設定 オ ふるさと長島・平尾に関する情報発信の場と方法の工夫
	(2) 家庭・地域との連携による 教育活動の推進 数値目標 ○ 学級 P T A 出席 80% 以上	ア 開かれた学校づくりの充実 ○ P T A ・校区公民館・関係機関等との協力態勢の確立 ○ コミュニティスクール(学校運営協議会)の活性化 ○ 教科，総合的な学習の時間等における地域人材活用 ○ 三者連携，協力による学校運営の改善（学校評価） ○ 学級 P T A と教育相談の充実 ○ 学校だより，学級だよりの発行 ○ 保・小・中連携の推進 ◎ 創立 150 周年に向けた実行委員会の設置と計画・運営
	(3) 夢へ向かう自律・自立のための取組の充実 合い言葉「その気にさせる，のせる」 数値目標 90% 以上 ○ 各種コンクール出品と新聞投稿を年間一人 1 回	ア 夢へ向かう自律・自立のために ○ 長島検定，ジュニア検定 ○ 交流や体験の場の充実 イ 自己有用感，受援力，自己肯定感の向上 ○ 学習内容の発表の場の設定 ○ 新聞投稿，各種コンクール，音読発表，俳句づくり ウ 委員会活動，学級活動を軸に ○ 「ラッキーアイテム 元気なあいさつ」運動 ○ チャレンジかごしま長縄エイトマン全学年ベスト 10 以内